

「独立行政法人国立成育医療研究センター契約監視委員会」の審議概要について

第11回独立行政法人国立成育医療研究センター契約監視委員会が、2014年7月22日（火）に、国立成育医療研究センターにおいて開催されましたので、その審議概要について公表します。

【問い合わせ先】

独立行政法人国立成育医療研究センター
契約監視委員会事務局（監査室）
電話03-5494-8129

第11回独立行政法人国立成育医療研究センター契約監視委員会（概要）

開催日及び場所	2014年7月22日（火） 於国立成育医療研究センター2階21会議室
委員（敬称略）	渡邊 穰（外部委員） 新井 努（外部委員） 石原 正之（監事） 西田 大介（監事）
契約担当部局 事務局	調達企画室長 契約係長 監査室長 監査係長
議題	1. 2014年度契約について 2. 2014年度随意契約案件について 3. 2014年度一者応札案件について 4. 2014年度落札率100%案件について
審議概要	<p>1. 2014年度契約について 2014年4月1日から2014年6月30日（以下、「対象期間」という。）に締結された契約72件（除外部資金研究費）について、事務局が概要の説明を行った。 72件のうち、競争性のない随意契約が24件、競争契約が48件であった。 競争契約48件のうち、一者応札が12件、落札率100%が5件であった。</p> <p>また、対象期間に締結された外部資金による契約9件について、事務局が概要の説明を行った。 外部資金による契約9件のうち、競争性のない随意契約が1件、競争契約が8件であった。 外部資金による競争契約8件のうち、一者応札が7件、落札率100%はなかった。</p> <p>2. 2014年度随意契約案件について 対象期間に締結された競争性のない随意契約24件（除外部資金研究費）について、契約理由の説明を事務局が行い、妥当性について審議した。</p> <p>また、対象期間に締結された外部資金による競争性のない随意契約1件について、契約理由の説明を事務局が行い、妥当性について審議した。</p> <p>○リース契約を締結する場合、保守契約等リースに係るコストを総合的に判断して、契約業者を選定することにより、経費節減を図る必要があるとの意見があった。</p>

<p>審議概要</p>	<p>3. 2014年度一者応札案件について</p> <p>対象期間に締結された一般競争入札契約のうち、応札者が一者しかなかった12件（除外部資金研究費）について、事務局より説明を行い、入札参加条件及び契約価格等について、前回、前々回の調達状況と比較のうえ検討を行った。</p> <p>また、対象期間に締結された外部資金による一般競争契約のうち、応札者が一者しかなかった7件について、事務局より説明を行い、入札参加条件及び契約価格等について、前回、前々回の調達状況と比較のうえ検討を行った。</p> <p>一者応札のうち4件（除外部資金研究費）について、2年連続一者応札であったため、「一者応札フォローアップ票」を確認し、一者応札の改善方法を審議した。</p> <p>また、外部資金による一般競争入札において、一者応札であったもののうち4件について、2年連続一者応札であったため、「一者応札フォローアップ票」を確認し、一者応札の改善方法を審議した。</p> <p>4. 2014年度落札率100%案件について</p> <p>対象期間に締結された一般競争契約のうち、落札率が100%であった5件（除外部資金研究費）について、事務局より説明を行い、予定価格の妥当性等について審議した。</p>
-------------	--